

## ～下記の研究を行います～

# 『がんの既往歴が急性心筋梗塞患者における心血管系イベントの発生に与える影響に関する観察研究』

【研究責任者】循環器内科 科長 上田 恭敬

### 【研究の目的】

がん治療の進歩により、がんサバイバーが増加しています。それに伴い、急性心筋梗塞を発症し治療を受けるがんサバイバーも増加しています。我が国においては、がんの既往歴が急性心筋梗塞患者における心血管系イベントの発生に与える影響について、がんの種類・ステージ・治療内容等を考慮に入れて詳細に検討した研究はまだありません。本研究は、急性心筋梗塞患者において、がんの既往歴が心血管系イベントの発生に与える影響について検討することを目的とします。

【研究の期間】研究許可日～2027年3月31日

### 【研究の方法】

#### ●対象となる患者さん

2009年1月1日～2021年12月31日までに急性心筋梗塞を疑われて心臓カテーテル検査を受けた方。

#### ●研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし。

情報：年齢、性別、併存疾患、血液検査結果、投薬内容、カテーテル検査結果、がんの種類・ステージ・治療内容等。

### 【研究の資金源】

本研究に対して資金提供および資金源はありません。

### 【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター  
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14  
TEL (06) 6942-1331 (代)  
研究責任者 循環器内科 科長 上田 恭敬